

令和3年度 学校関係者評価委員会の評価報告

奈良文化幼稚園

1.学校関係者評価実施日 令和4年3月30日(水) 10時30分～

2.参加者 園長、副園長、主任、教諭、評価委員(3名)、事務員 計8名

この度、学校関係者評価を行う評価委員を設置し、令和3年度 自己評価公表シートをもとに園長を中心として、評価委員に評価をしていただきました。

○自己評価公表シートを受けて

【大項目】Ⅰ教育活動に関するもの

- ・昨年から続くコロナ禍により、活動が制限され、園での様子を保護者が知る機会が減った。園児の安全を第一に考えていただいていることは十分伝わっていたが、子どもに関する情報共有が思うようにできなかったと感じた。この状況だからこそ、日常保育を動画配信するなど、新たな取り組み今後模索していく。
- ・遊具の遊び方に縛りがなく園児が自由に遊んでいることが良いと感じた。この園庭は、挑戦する心・考える力・達成感も養うため、一部の遊具は誰でも簡単に遊べる設定にしている。園がモットーする「遊びこそ学び」が具現化された本当に良い園と感じた。【例：ターザンロープで遊びたい場合、腕の力がなければその場所に辿り着くことができない設定にしている。】
- ・縦割り保育で異学年との交流により、人に対する接し方を自然と学んでいると感じた。
- ・設定保育にしても、絵画など自分の感性でのびのびと描かせてもらえているので、豊かな発想力及び自発的に取り組める環境が良いと感じた。【例：常識の色に捕らわれず、様々な色(自由な感性で表現)を使用している】

【大項目】Ⅱ学校経営に関するもの

- ・安全管理について
避難訓練など実施した際に HP 上に訓練風景を掲載してほしい。また、災害時の園児引き渡し方法なども実践して良いのではないかと感じた。
「わんぱくの森」のメンテナンスについて、本来保護者と一緒に行えたらよかったのだが、新型コロナウイルスの影響で保護者に協力依頼をかけることができず、先生たちに負担を掛けていると感じた。制限を設けて募集するなど、今後の対策が必要であると感じた。
- ・保健管理について
新型コロナウイルス感染拡大防止のために、消毒徹底管理していることや園の方針を手紙できっちり伝えてくれたことで安心にも繋がりが有難かった。

などの意見が出ました。この意見をしっかりと受け止め、今後も職員一丸となってよりよい教育と保育の充実を目指してまいりたいと思います。